



エンジンをかけて、作業へ出発します



ぶどう畑の面積は50a



線出機を使い、鋼線が絡まないように慎重に出します



張り替え作業の間、枝は上空に待避してもらいます





既に張り終えた長辺の鋼線に交互に新しい鋼線を通します



途中の間隔測定も大切な仕事



最初に向こう側で鋼線を手で巻き付けて固定します



頭上での手作業のためとても疲れます





張線器を使って、もう一方の端にテンションをかけます



カリカリという音。けがをしないよう、手袋が必須です



最後にしっかり鋼線の端を止めます



50aで375本（総延長25,000m）を張り替える大変な作業です